

三重県 川越町（公共施設への木製品導入事業）

- ▶ 川越町には、森林が無いため、木材利用を通じて住民への森林や・林業に対する理解の醸成に取り組み、森林整備の促進を間接的に支援する方針。
- ▶ 令和2年度においては、以下の取り組みにより、公共施設への木製品の導入を行った。
 - ・ 川越南小学校校長室に木製応接セットの設置を行い、木製品の良さを感じ温かみのある空間づくりに努める。

□ 事業内容

1 公共施設への木製品導入事業

- ・ 三重県産材を活用した、木製応接セットを川越南小学校に設置。

【事業費】 477.4千円（うち譲与税 477千円）

※残額の919千円は、基金へ積立とする。

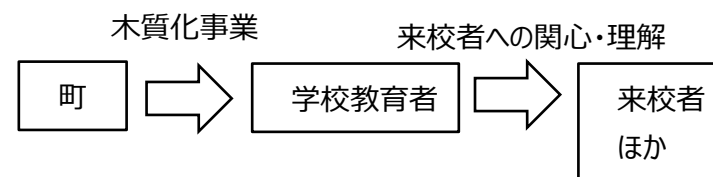
【実績】 木材使用量 0.07m³



（木製品導入の様子）

□ 事業スキーム

1 公共施設の木質化



□ 工夫・留意した点

- ・ 小学校内の校長室に木製応接セットを設置することで、訪問する学校関係者や保護者などが木製品に触れることにより、木についての関心大切さを親から子供へ学びかけづくりを促す。

□ 基礎データ

①令和2年度譲与額	1,396千円
②私有林人工林面積（※1）	0ha
③林野率（※2）	0%
④人口（※3）	14,752人
⑤林業就業者数（※4）	2人

※1：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、

※2：「2015農林業センサス」より、※3、4：「H27年国勢調査」より